



あなたと地域をつなぐ情報紙

文社協だより

文京区社会福祉協議会

3月号
令和4年(2022年)
No.136

奇数月発行

SDGs



SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。文社協でも、主に「健康・福祉」「まちづくり」「パートナーシップ」を目標とした取り組みを進めています。

文社協だよりは、文京区社会福祉協議会で実施している事業やイベントのお知らせ、報告等を掲載している、地域の福祉情報紙です。地域の皆さんが安心して暮らせるまちを目指して、皆さんのつながり合いや助け合いをサポートするための情報を発信していきます。

楽しくて実践的な「手話」を学んでみませんか？



文社協では、聴覚障害への理解を深め、将来、手話ボランティアや手話通訳者として聴覚障害のある方を支援する活動を希望される方のために、通年の手話講習会を開催しています。毎週一回の講習会で、初級から通訳者養成クラスまで、少しずつステップアップしていけるプログラムです。

受講生にインタビュー

「手話は自分の世界を広げてくれます。」

(受講生：堀野 泰樹さん)



Q 手話講習会に参加した理由をお聞かせください。

以前、中高生向けの学習塾に講師として勤めていたときに、聴覚に障害のある生徒を受け持ったことがあったんです。その生徒とコミュニケーションをとるために少し手話を学んだのですが、せっかくならもっと勉強したいと思い、3年前からこの講習会に参加しました。去年はコロナ禍で講習会自体が中止になってしまったので、今年で2年目、中級コースで学んでいます。

Q 受講してみて、いかがですか？

手話は英会話と同じように自分のコミュニケーションの幅が広がる楽しさを味わえるのが魅力だと思います。仕事を終えたあとの講習は大変に感じるときもありますが、初級コースから一緒に参加しているさまざまな世代の人たちとの交流は楽しいですし、学ぶモチベーションにもつながっています。また、講習ではテキストで学ぶのと合わせて、ろう者の方と実際に会話するプログラムもあり、貴重な経験になっていると思います。先日電車でテキストを読んでいたら、知らないろう者の方から手話で「がんばってね」と話しかけてもらえました。その方と少しだけですが手話で会話できたことがとても嬉しかったです。

Q 今後どんなことにチャレンジしたいですか？

聴覚障害に関して「よく知らないこと」が原因でバリアをつくってしまっている場面をしばしば見聞きます。私は手話を学ぶことで少し自分の世界が広がったと感じているので、周りの人たちにも興味を持ってもらえるよう少しずつでも働きかけていければと思っています。もう少し上達したら、手話のボランティアなどにも参加してみたいですね。



▲講習会の様子

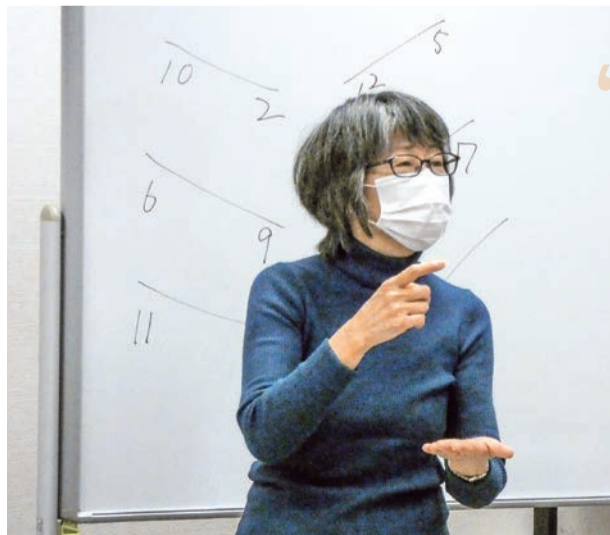


▲講習会で使用するテキスト

私は中途失聴・難聴者です。40歳を過ぎた頃に手話と出会い、「見れば相手の言っていることがわかる！」と感動しました。手話は私を新しい世界にいざなってくれた大切なものです。受講生の皆さんが、学んだ手話で私に話しかけてきてくれるようになったときはとても嬉しいですね。「間違えているかも」「気恥ずかしいな」そんな気持ちに打ち勝って話しかけてきてくれると、気持ちが通じ合ったような気がするんです。コロナ禍では配信で講習することもあったのですが、受講生の皆さんがLINEグループをつくって助け合っていたことには感銘を受けました。この仲間意識をこれからも持ち続けてほしいですね。人は誰しも年齢を重ねれば目はかすみ、耳は遠くなり、もの忘れも増えます。受講生の皆さんにとってこの手話講習会が、自分が年老いても幸せに生きていける「共生社会」について考えるきっかけのひとつになることを願っています。

「共生社会を考えるきっかけに。」

(講師：岡田 恵美子さん)



講師にインタビュー



1

イベント 第72回フミコムcafeオンライン「あなたはひとりじゃないー孤独・孤立対策のこれからー」

社会のつながりの希薄化、新型コロナウイルスの影響の長期化で孤独・孤立の問題が注目されてきている中で、政府も昨年末に重点計画を策定。今後の対策について考えます。

- 日時** 3月16日(水) 19:00~20:30
- 会場** オンライン開催 (ZoomとYouTubeLiveで配信)
- 講師** 横山 北斗 氏 (Social Change Agency代表理事)
- 対象** どなたでも
- 定員** なし
- 費用** 無料
- 申込** 不要 ※詳細はフミコムHPをご覧ください <https://fumicom.tokyo/>
- 問合せ** 地域連携ステーション フミコム ☎03-3812-3044

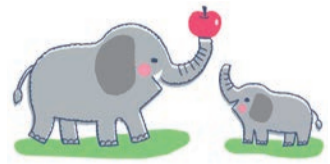


2

講座 傾聴ボランティア講習会

高齢者などを支援する傾聴ボランティアを養成するための講習会です。
※日程①と②は同内容です。

- 日時** ①5月24日(火)~7月12日(火) 14:00~16:00 (全4回)
②7月26日(火)~9月13日(火) 14:00~16:00 (全4回)
- 会場** 区民センター 3C会議室
- 講師** 傾聴の会「ぞうの耳」
- 対象** 区内在住・在勤・在学者
- 定員** 各8名(抽選)
- 費用** テキスト代(100円程度)
- 募集締切** 4月15日(金)
- 申込** 下記で配布する申込書(ホームページからもダウンロード可)と、結果を通知するための返信用封筒(84円切手を貼った長形3号(120×235mm))を同封し、郵送もしくは持参
- 問合せ** 文京ボランティア支援センター ☎03-3812-3114 <https://www.bunsyakyo.or.jp/>



3

講座 「遺言と任意後見で老いじたく」 ~自分と家族が困らないために~

遺言の種類や作成方法、注意点や遺留分についてと任意後見制度についてわかりやすくご説明します。

- 日時** 6月8日(水) 14:00~16:00
- 会場** 区民センター 2A会議室
- 講師** 高橋 哲 氏 (司法書士)
- 対象** 区内在住・在勤・在学者
- 定員** 25名(申込順)
- 費用** 無料
- 申込** 5月9日(月) 9:00から電話またはメールで下記へ
- 問合せ** あんしんサポート文京 ☎03-3812-3156 ✉ansins@bunsyakyo.or.jp



4

研修 子育てサポーター認定制度 ベーシックサポーター認定研修受講生募集!!

子ども・子育て支援新制度のスタートとあわせて創設された「子育て支援員研修」を活用した、文京区独自の研修プログラム「文京区子育てサポーター認定制度」の受講生を募集します。全3日間修了した方には「ファミリー・サポート・センター事業」などの担い手として地域の子育て世帯のサポートをしていただきます。

- 日時** ①5月28日(土) 9:30~17:00 ②5月29日(日) 9:30~17:00
③5月30日(月) 9:30~12:00
- 会場** ①②貞静学園短期大学 ③区民センター
- 対象** 区内在住・在勤・在学の20歳以上の方
- 定員** 15名(抽選)
- 費用** 無料
- 申込** 電話で下記へ
- 締切** 4月25日(月)
- 問合せ** ファミリー・サポート・センター ☎03-3812-3043

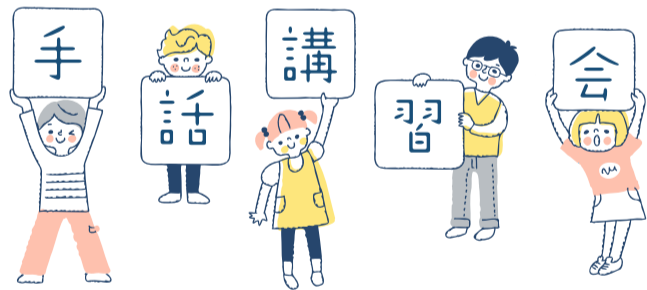


5

講座 手話講習会

聴覚障害のある方を支援する手話ボランティアや手話通訳者を養成するための講習会です。ご応募の際は必ず募集要項をご確認ください。

- 日時** 5月19日(木)~令和5年3月16日(木) ※原則毎週木曜(全40回)
昼クラス 9:45~11:45
夜クラス 19:00~21:00
- 会場** シビックセンター3階 障害者会館(初級・中級・上級)
区民センター4階 活動室B(通訳者養成)
- 対象** 区内で活動を希望する高校生以上で、1年間を通じて受講ができ、講習会修了後、文京区内でボランティア活動を希望する方
- 費用** テキスト代(初級・中級) 3,240円 ※初級・中級を通じて2年間使用
テキスト代(上級・通訳者養成) 4,860円 ※上級・通訳者養成を通じて2年間使用
- 募集期間** 3月17日(木)~4月1日(金)
- 申込** 下記で配布する申込書(ホームページからもダウンロード可)と、結果を通知するための返信用封筒(84円切手を貼った長形3号(120×235mm))を同封し、郵送もしくは持参



- 問合せ** 文京ボランティア支援センター ☎03-3812-3114 <https://www.bunsyakyo.or.jp/>

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、上記講座等は内容(日時や開催方法)が変更、中止・延期になることがあります。

CHALLENGE [チャレンジ]

特技ボランティア募集

~皆さんの趣味・特技・経験を、地域で活かしませんか?~

コロナ禍でも楽しみが見つけれられるよう、福祉施設からボランティア活動の募集が少しずつ増えてきました。入居者やスタッフの方々と、一緒に楽しい時間をつくりませんか。

- 【募集している活動】** 囲碁の対局相手、伴奏してくださる方、書道や水彩画、お花の植え方・育て方を教えてください方 など
- 【日程】** 応相談
- 【問合せ】** 文京ボランティア支援センター ☎03-3812-3114 ✉vorasen@bunsyakyo.or.jp

※新型コロナウイルス感染拡大を含め施設などの状況により、おつなぎできないこともありますので、予めご了承ください。

点訳ボランティア活動者募集

~視覚障害のある方へ向けたボランティア活動~

以前点訳をしていたけれどブランクがある方、点訳を学んだけれど実際には点訳作業はしたことがないという方、私たちと一緒に点訳ボランティアをしてみませんか?

サークル・六点会では、「ぼらんていあニュース」をはじめ、区の刊行物などの点訳を行い、視覚障害のある方々や学校にお届けしています。点訳、校正、修正など、点字印刷以外の作業は、ご自宅で行います。

- 【問合せ】** サークル・六点会 <http://6tenkai.com/>
✉tenji610@6tenkai.sakura.ne.jp

つゆくさ色が目印の、誰もが集える居場所

ぱっと目に入るのは、建物正面に塗られた上品なブルー。改装の際に「濃くも薄くもなく、目を引く色」ということで選ばれたのがこの「つゆくさ色」だったそうです。氷川下つゆくさ荘は、「いつでも誰でも行ける、誰かがいる、心の拠り所、地域交流の場となる居場所づくり」を目標に掲げる地域の居場所。介護用品店の跡地を活用できないか?というアイデアからプロジェクトが進められ、コロナ禍や火事というアクシデントを乗り越えて、2021年7月に再オープンしました。

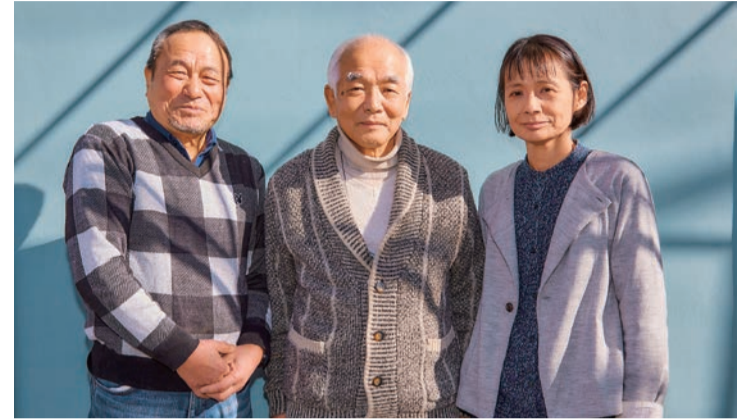
INFORMATION

氷川下つゆくさ荘

簸川(ひかわ)神社に由来する「小石川氷川下町」というかつての地名と、ももとの建物名である「平和荘」、そして外観を彩る「つゆくさ色」を組み合わせ命名。千川通りに面した開放的な空間は居心地がよく、飲食店として営業できるキッチン設備も整っています。



[所在地] 文京区千石3-3-7



▲スタッフのみなさん

困難を乗り越えた分、長く続く場所になるはず!

氷川下つゆくさ荘のプロジェクトが始まったのは2018年。ところがオープンを迎えようとした矢先のコロナ禍で思うような活動ができず、さらに建物2階の火事で一時休止を強いられるなど、苦難が続きました。それでも皆さんは「これだけの困難を乗り越えたんだから、きっと長く続く場所になりますよ」と常に前向きです。

2020年秋から跡見学園女子大学のコミュニティデザイン学科に所属する学生が加わり、ハロウィンイベントの運営やSNSでの情報発信など、若い感性と行動力を生かして運営を盛り上げてくれるように。町会長は「学生さんがいると活気が出るし、できることの幅が広がりました」と話します。

今は利用方法や時間が限られるため、町会や介護予防体操サークルへの場所の提供、週に1回のつゆくさカフェ、月に1回の子ども食堂などが主な活動ですが、今後は若者と高齢者の交流イベントや、地元製菓企業とコラボレーションした認知症予防活動などを進める予定。「一度知ってもらえれば皆さんが気兼ねなく使ってくれるはず」と、みんなで意見を出し合いながら、誰もが参加できる居場所を目指します。

[問合せ] 地域福祉推進係 ☎03-5800-2942

活動紹介

つゆくさカフェ

コーヒーやお茶などをご用意しています。一人でのんびり過ごしたり、お友達とお喋りしたりなど、どなたでもお気軽にお立ちください。
[日時] 毎週水曜 10:00~12:00



跡見学園女子大学学生さんも活動中

つゆくさ荘のイベント等への参加や運営のお手伝いの他、SNSの運営やリーフレットの作成もしています。



氷川下子ども食堂

地域のボランティアの方々の手作り弁当をお渡ししています。月に1回、事前予約制です。
[日時] 毎月最終土曜 11:00~12:30



つゆくさマルシェ

2020年11月に第1回目を開催し沢山の地域の方がお越しになりました。今後も不定期で開催予定です。是非ご来場ください。



卒業・進学シーズン 着なくなる学生服を役立ててみませんか?

「捨ててしまうのはもったいない」「同じ学校に通う方へお譲りできないかな?」「学生服を一式揃えるのは結構負担」「これからの時代、すべて新品で揃えなくてもいいのでは?」こんな思いを学生服のリユースが解決! フミコムでは学生服の回収に協力し、必要としている方におつなぎしています。

引き取りの流れ

区内各所に設置している「ツナグ学生服回収BOX」へお持ちください。区民センター地下1階のフミコムにも回収BOXがあります。

引き取り対象

文京区・近隣区の(国公立) 保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・専門学校の園服や学生服(体操着・柔道着・学校指定用品含む)
※卒業後5年以内のデザイン変更のない学生服

回収ボックスの設置場所も随時募集中。設置場所など詳細は、学生服リユースShopさくらや文京店ブログをご参照ください。
<https://www.seifuku-sakuraya.com/blog/bunkyo/>



急募!! 文京区立中学校及び文京区内の国都私立中学・高校の制服を必要とされている方がいます

[問合せ] 地域連携ステーション フミコム ☎03-3812-3044

寄付金・寄付品(令和3年12月~4年1月)

皆さまからいただいたご寄付は地域福祉推進のための事業に使わせていただきます。ありがとうございます。

[寄付者ご芳名] (敬称略) いきいき体操汐見 172,172円/緑むすびふくや(募金箱) 8,490円/岡部 夏子 5,000,000円/関東電気自主検査協会 200,000円/関口音羽クラブ 839円/ダイセーロジスティクス(株) 30,000円/東京聖トモテ教会 10,000円/中村 義子 10,000円/日本女子大学教職員組合 10,000円/原澤 斎 5,000円/春三会 9,032円/(-社)ひとのわ協会 100,000円/文京区更生保護女性会 3,006円/文社協募金箱 5,081円/堀越 董 30,000円/本多酒店(募金箱) 4,868円/三上 社介 10,000円/若竹会 574円/匿名(8件) 111,139円/NEC ネットズエスアイ(株) 商品券/NEC ネットズエスアイ(株) コーポレートコミュニケーション部 もち米/大江紙業(株) コピー用紙/バリラジャパン(株) スパゲッティ/深井 豊 カレンダー/匿名 未使用靴下・食料品
[使用済み切手寄付者(令和3年8月~4年1月)](敬称略) 明石 節子/市川 秀子/稲葉 浅治/井村屋(株)/岩井建設(株)/大石 貴美子/大里 靖/大仁商店/岡 ひで子/小田嶋 礼子/おとわ会/小野 朋子/音訳ひまわり/家庭倫理の会/加藤文明社/かみもと文具店/河村 金造/菅野 治子/木村 加奈子/協和海外旅行(株)/株けせら/株光文社/後楽クラブ/後藤 美江子/櫻井 幸子/櫻井 芳枝/澤井 豊/三協鋼鉄(株)/勝美印刷(株)/白岩労務管理事務所/神宝 康子/菅野 邦子/関口音羽クラブ/関口友和会/ダイセーロジスティクス(株)/滝澤 敦/東京税理士会本郷支部/(-社)仏教情報センター/文永堂出版(株)/文京槐の会/文京区更生保護女性会/(公社)文京区シルバー人材センター/文京区男女平等センター/文京白山五郵便局/本郷五郵便局/幹田 陽彦/宮崎 悦子/室井 節子/諸留 和夫/湯島四郵便局/若竹会/早稲田育英ゼミナール/渡邊 昌子/渡邊 恭江/渡邊 良子

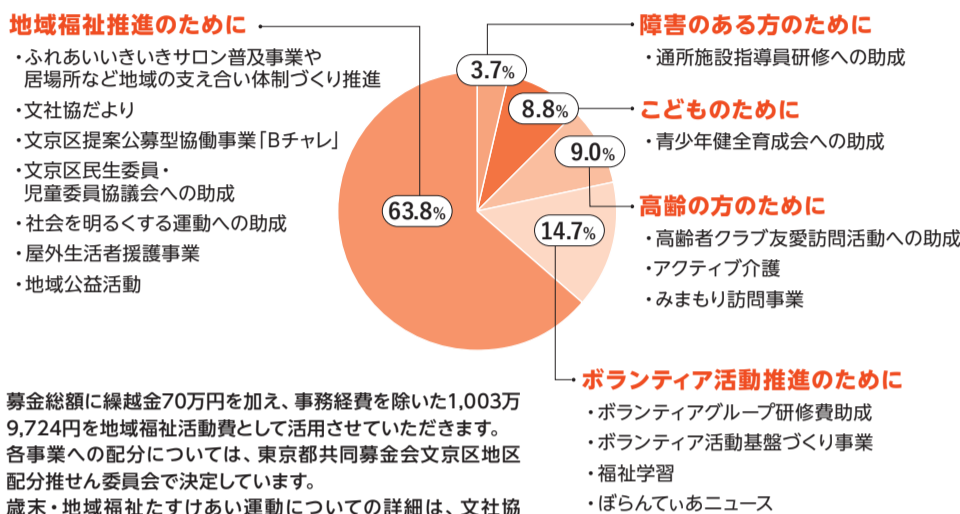
*当会は税額控除法人として認定されており、確定申告の際「所得控除」か「税額控除」を選択できます。 [問合せ] 総務係 ☎03-3812-3040

歳末・地域福祉たすけあい募金にご協力をいただき、ありがとうございました

令和3年度募金総額 1,031万849円 募金件数 7,320件

皆さまからの温かいご支援は、福祉団体などの地域福祉活動費として活用させていただきます。

地域福祉活動費の使いみち



募金総額に繰越金70万円を加え、事務経費を除いた1,003万9,724円を地域福祉活動費として活用させていただきます。各事業への配分については、東京都共同募金会文京区地区配分推せん委員会にて決定しています。歳末・地域福祉たすけあい運動についての詳細は、文社協ホームページをご覧ください。

団体からのありがとうメッセージ

かきくけ子育てサロン

「かきくけ子育てサロン」は「(か)ようび(き)がるに(く)ると(け)んこうになる」をコンセプトに、西片2丁目の「西片のいえ」で、月1回地域の親子の方々を対象に遊び場や情報の提供、育児相談、手遊びや絵本の読み聞かせ等を行っています。皆さまからご支援いただいた募金は、活動する際の会場費や玩具購入費に使わせていただいています。「かきくけ子育てサロン」は、これからも皆さま方と共に地域の社会福祉活動を進めて参りたいと思います。



活動を始めて2年をむかえました。大切に使用させていただきます。



歳末たすけあい運動は、かつては主に生活困窮の方への見舞金として配分されていましたが、地域福祉の進展に伴い、共同募金会の改革を経て、平成8年から地域福祉活動に要する経費を中心に配分されています。

[問合せ] 総務係 ☎03-3812-3040

権利擁護センター あんしんサポート文京ではこんなことをお手伝いしています。

福祉サービス利用援助事業

- ・介護保険などの福祉サービスを利用したいけれど利用のしかたがよくわからない
- ・体が不自由でひとり暮らしなので、公共料金の支払いに行くことができない
- ・通帳や権利証のしまい場所がわからなくなってしまう

サービス内容

- ・定期的に訪問し、福祉サービスの利用支援や日常的な預貯金の払戻し、郵便物等書類の確認を行います(1時間800円)

利用できる方

- ・認知症や障害などにより日常生活上必要な福祉サービスの利用や金銭管理等が困難な方
- ・契約締結能力がある方

お宅にうかがってお話を聞きます



成年後見制度相談・支援

- ・認知症の母の預金を銀行でおろそうとしたら、家族ではお金はおろせないと言われ成年後見制度をすすめられた
- ・自分や家族が認知症になった時のことが心配

支援内容

- ・成年後見制度や任意後見制度の説明や相談、制度利用までの手続き上の手伝いを行います。
- ・成年後見制度を多くの方に知っていただくために定期的に学習会を行っています。
- ・既に成年後見人になっている方や成年後見制度を利用しようとしている方のサポートとしての学習会も定期的に行っています。

成年後見制度についての説明をいたします(予約制)。また、必要に応じて専門相談におつなぎします。



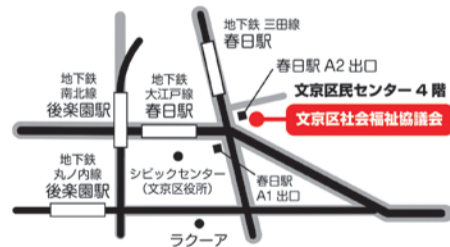
[問合せ] 権利擁護センター(あんしんサポート文京) ☎03-3812-3156

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会

文京区社会福祉協議会(文社協)は、様々な事業を通じて、文京区の地域福祉の向上と充実に努めている非営利の民間団体です。地域の皆さんが主体的に取り組み、支えあえるまちづくりを、地域の皆さんをはじめ、民生委員・児童委員、町会、自治会、地域福祉関係者・関係団体と一緒に進めています。

〒113-0033 文京区本郷4-15-14 区民センター4階
 [TEL] 03-3812-3040 [FAX] 03-5800-2966 [URL] https://www.bunskyako.or.jp/
 [開所時間] 8:30~17:15(祝日を除く 月~金)

スマートフォンはこちら



広告 本紙に掲載されている広告についての詳細は広告主までお問合せください。

おかげさまで創立100周年 ~さらに前へ

道灌山会館

少人数から大規模葬まで幅広く対応いたします。

霊安室完備
費用がお得になる会友制度あり

事前相談無料・お問い合わせはこちらまで

0120-62-1192 24時間 365日受付

大正8年創立 社会福祉法人 東京福祉会 〒113-0022 東京都文京区千駄木3-52-1

URL http://www.fukushikai.com

文京区 かかりつけ医・在宅療養相談窓口

☎ 03-6912-0810

どなたでもお気軽にご相談ください。

文京区小石川医師会内

受付時間 9:00~17:00 月~金

温活めぐり鍼灸サロン ~護国寺~

元気なわたしは可愛くなれる。

予約制 ☎ 03-6882-1343

温活めぐり鍼灸サロン 護国寺 検索

営業時間 11:00 - 22:00 最終受付 21:00

〒112-0013 文京区音羽2-11-18 音羽ダイヤモンドマンション501

本紙に掲載の人物の写真は、撮影時のみマスクを外しています。

「文社協だより」は町会自治会などをとおして配布しています。

音訳版・点訳版の「文社協だより」も発行しています。